



# 老人クラブ ニュース

## 9月の行事表

### 会務報告

- 朝夕はなんとかしのげますが、日中はエアコンを付けないと暑過ぎる日が続いています。外出は、日中を避けて朝のうちに済ませるなど、生活の知恵として生かしましょう。
- 特に「熱中症」は屋外ばかりでなく家の中に居てもかかります。窓を開けて風通しの良い環境を作りましょう。買い物がなくとも涼しい大型店や日陰のある公園に出かけるのも良いと思います。
- 過日、「ほほえみ祭り」があって、たくさんの方が集まりました。わが老人クラブからも、小物作品の販売を行ないました。女性部が作った「ミニ財布」が飛びように売れました。若い人向きの趣向が当たったと思います。
- 今年度の会員数は、厳密に調査を行なったところ実質48名になりました。帰らぬ人になった人や、養護施設に入所したり、歩行困難になって一人で例会に行けない人も増えています。その中で自宅で独りぼっちだった仲間を例会に連れて来た会員もいたことが、一番嬉しいことです。年内に50名に達するように、皆さん頑張りましょう。

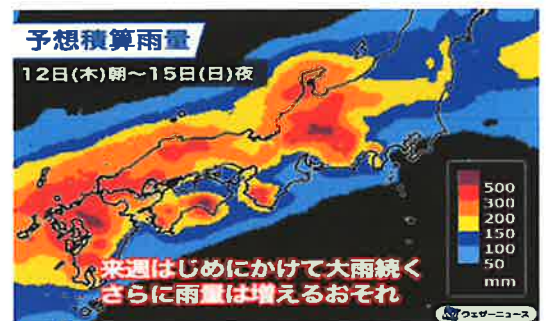
9月 7日	10:00 ラジオ体操と会務報告 10:30 誕生会 (全道大会の報告)	情報センター 大会議室
9月 14日	10:00 ラジオ体操と会務報告 10:40 街をきれいにしましょう (清掃活動の日) 賛助会員もご参加お願いします	情報センター 大会議室 札幌市社会総合センター前庭。 掃除用具は老人クラブで用意いたします。
9月 21日	10:00 ラジオ体操と会務報告 10:45 手話言語デーの勉強会 説明役、畠山啓子さん 参加者は懐中電灯を持って来てください。	かでの 1020会議室 詳しくは会場の案内板で ブルーのセロハンを老人クラブで用意します。
9月 28日	10:00 ラジオ体操と会務報告 11:00 文化祭の出し物の準備作業をします。	情報センター 研修室

線状降水帯とは、次々と発生する雨雲(乱雲)が一列に並んで同じ場所を通過して、線のように伸びた地域に大雨を降らせるものです。それは何時間も集中豪雨となって大きな被害を与えます。九州や四国で

は各地で川の氾濫(はんらん)や土砂崩れなどの災害が多く発生しています。そのため、逃げ遅れて亡くなる人もいます。近年は、北海道でも大雨の被害が増えています。大雨の時は川や海の近くに行かない、なるべく外出しないようにしましょう。また、天気予報で避難指示が出された場合はすぐ避難することが大切です。(T/T記)

### 知識の泉

### せんじょうこうすいたい 「線状降水帯」(ってなあに)



ご寄附者名簿 あいこうございました。

使用済切手 (48 枚)	工藤 勝美様 (非会員)	
小物作品売上	親和会例会様	6,200 円
小物作品売上	「とも」例会様	4,000 円
切手売上	札幌蠶史研究会様	740 円
切手売上	札幌蠶史研究会様	240 円
使用済切手 (10 枚)	中根 伸一様	
飴玉 (3 袋)	匿名希望様	
絵具道具類	匿名希望様	
小物作品 (28 品)	芦舘 聖子様	
寄付金	土井 和子様	1,800 円
小布もの (1 箱)	菅野 直己様 (非会員)	
銅線 (16 本)	菅野 直己様 (非会員)	
小物作品 (11 品)	梅津禧世子様	
小物作品 (8 品)	守屋 幸子様	
チェック (2 本)	菅野 直己様 (非会員)	
雑巾材料 (1 枚)	匿名希望 様	
ホワイトマーカー (4 本)	佐藤 順子様	
銅線 (1 本)	佐藤 順子様	
小物作品売上	リリメリア手話サークル	4,100 円
青い鳥ハガキ (23 枚)	柴田 四郎様	1,410 円
銅線 (7 本)	柴田 四郎様	
針道具、糸類 (1 箱)	柴田 四郎様	
切手売上 (1 枚)	札幌蠶史研究会	84 円
寄付金	坂田千恵子様	1,800 円
銅線 (8 本)	匿名希望者様	
銅線 (2 本)	菅野 直己様	

未記名の方は次号へ 合計 20,374 円

2023年度「会費」納入者数 (8月10日現在)

- 会費 納入者 47名 (未納会員 1人)
- 賛助会費納入者 8名

(新入会員9名)

継続会員、48名  
賛助会員、8名

突撃インタビュー

高橋 英弘さん (83 歳)

○どこで生まれましたか？

●昔の手稲町の山奥にあった金山です。鉱山に囲まれて坂を登る段々長屋でしたが、幼児の時に両親が亡くなりました。3人兄弟の末っ子でしたが、兄と姉も早くに亡くなり、天涯孤独の身で定山溪のお寺に預けられました。お寺の奥様は優しくった。

○大変でしたね。それから？

●どういう経緯なのかは分かりませんが、「大夕張」の「養父？」のところへ預けられ、二人きりで坂を上る段々長屋に住むようになりました。その養父は乱暴者で毎日のように棒でぶたれました。石炭運びや家事もやらされました。今でも虐待された生活が忘れられません。

○蠶学校へは？

●蠶学校は札幌です。14歳になって夕張の義父からやっと離れて寄宿舍に入りました。14歳で小学1年生からでした。なので高等部に進めなくて中卒して就職しました。

○どんな職業に就きましたか？

●最初は蠶学校の先生の紹介で小さな剥製の会社で同級生3人で入りましたが、仕事がきつくて安月給だったので同じ仕事の大きな会社「北海道剥製会社」へ移りました。

○札幌競馬場の近くでしたね。行ったことを覚えています。たくさんのろうあ者がいましたね。

●僕の専門は馬や熊、鹿などの「皮をなめして乾かしてから内部に木くずを詰め込み、縫い合わせする仕事を定年までやりました。僕の作ったものは「大学博物館」やどこかの展示会に飾られていると思います。

○奥さんは6年前に亡くなり、残念でしたが、毛皮を縫い合わせた「座布団」3枚は、今も使っています。ここに入って何年になりますか？

●妻(勢津子)が亡くなってから1年後に移り住みました。親や兄弟もいない一人身だが、ほほえみの郷には友だちがたくさんいるし、施設の方と手ばなしが出来るので、楽しく過ごしています。

○ありがとうございました。(N記)



私たちが小学生の時はテレビの無かった頃で、日本映画にも字幕が付かなかった時代を過ごしました。字幕のある洋画の方が人気があり、休みのたびによく通ったものでした。往年の男優や女優をパワーポイントで投影して「この人はだーれ？」の企画をした「とも」が支援活動をしました。予想外に皆さんが「ずばり」と当てるのには驚きました。青年時代の洋画の記憶が「強烈」だった為でしょう。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

俳優の名前と映画題名がどこかに書かれています。

**全道ろうあ者グランドゴルフ講習会&交流会**

- 主催 北海道ろうあ連盟高齢部(荒木基金助成)
  - 目的 全国ろうあ者体育大会の競技となっており、北海道にはチームがなく、作るために開きます。男女老若、誰でも参加できます。
  - 協力 北海道グランドゴルフ協会
  - 日時 未定 ●場所 未定
- 参加を希望する場合事前に申し込みを行なうことです。連絡先 FAXで281-1289へ連絡する事

( 札幌協高齢部と老人クラブの共催 )

今年オープンした北広島市の新しい球場の見学会を敢行しました。



25人の参加者が散りじりバラバラにならないように、広い内部をお互いに目配りしながら歩き回りました。テレビで見たより、実物は迫力があって圧倒され、また、暑い中水を飲みながら回りました。一人がバスの中で倒れてしまい、皆で介抱しながら、全員無事に情報センターに到着解散しました。賛助会員の聞こえる二人が「見守り兼手話通訳者」として活躍して頂き、心から感謝いたします。球場の職員さんたちに「ありがとう」と手話であいさつして頂きました。嬉しかったね。



大谷翔平とダルビッシュ有の壁絵の前で記念撮影。

前月号の人名の誤りを訂正し、お詫びします。

- 突撃インタビューの欄・佐藤幹雄さん× 正しくは「佐藤恒雄」さん、寄付欄には、●豊田春美さん× 正しくは「豊田晴美」さんでした。

- ①ゲイリー・クーパー・「誰がために鐘は鳴る」「真風の決闘」
- ②アラン・ラッド・「シエーン」「島の女」
- ③ジェームズ・デーイン・「理由なき反抗」「ジャイアンツ」
- ④オードリー・ハップバーン・「ローマの休日」
- ⑤ショーン・コネリー・「007は二度死ぬ」
- ⑥エリザベス・テイラー・「若草物語」「クレオパトラ」
- ⑦ジョン・ウエイン・「駅馬車」「大いなる西部」
- ⑧プリジット・バルトー「私生活」「ピバ! マリア」
- ⑨イングリット・バーグマン・「カサブランカ」



## 「藤川マキエ先生」の碑を見学して

全道ろうあ者大会に参加するために札幌パークゴルフチームと共に新得町へ行きました。

開催式の後、投宿してすぐ暮れなすむ夕日の中、4人の仲間と「わかふじ寮」の広場へ行きました。その片隅に立つ碑を見るためでした。老人クラブの例会で歴史の話聞き、関心を持っていたのですが、実際にこの目で見たのは初めてです。



碑文は「吾子ならぬ 吾子のつどいに 和ぐところ みどりの糸の たゆることなく・・・ 藤川マキエ詠(よ)む」と書かれていました。※(藤川マキエ先生は新得町の名誉町民)

真ん中の上には優しそうな顔が彫刻されていました。碑のそばには小さな池があり、当時が偲ばれる風情があって涼しそうでした。その帰路、碑文を詠んだが、わからない事ばかり。でも出会えたことの喜びが大きく嬉しかった。

後日、クラブの例会で解説した仲間たちの説明でその碑文の意味が分かりました。やはり、わかふじ寮の歩んだ歴史と背景を知らないと解明出来ないものでした。みんなで訳した内容は「自分の子でもないろうあ者たちに囲まれて共に手ばなしするのが心がやわらぎます。障害を持つ人たちとの繋がりをずーと持ち続けたいものです・・・」という意味だと教えられました。( J・S 記 )

※(みどりの糸=咲き誇る桜に遅れて咲く細長い若枝)

### 全道ろうあ者体育大会成績表 (老人クラブ会員)

今年は釧路市と新得町に分散開催されました。老人クラブから選手が参加して、それぞれの競技で入賞しました。

#### ●バドミントン競技

混合ダブルス戦・・・3位 前島 直也選手

#### ●フロアカーリング競技(団体戦)

Aチーム・・・・・・優勝 澤田セツ選手

Bチーム・・・・・・2位 吉羽 隆選手

同じく・・・・・・2位 豊田 功選手

#### ●パークゴルフ競技(個人戦)

女子シニア部門・・・2位 佐藤百合子選手

同じく・・・・・・3位 佐藤 順子選手

## 「札幌市地域活動保険」のお知らせ

先日の例会で発表しましたが、7月1日から、札幌市地域活動保険が始まりました。札幌市役所の高齢福祉課から老人クラブに連絡がありましたが、老人クラブ会員すべてが加入します。加入手続きは不要(事前の登録手続きや保険料の支払いが不要)です。

保険の内容は、ボランティア活動などで、けがをした時など病院で治療を受けた場合、1日当たり2,000円、入院は1日当たり3,000円が支払われます。これには熱中症やコロナ感染も含まれます。ボランティア活動の場所と自宅との往復経路中の事故も補償されます。また、札幌市在住でなくても札幌市内の地域活動に参加する時は対象となります。その他、わからないことがあれば、老人クラブ役員に問い合わせてください。(T/T記)

## 7/6「老人クラブ」活動記録の映写会

情報センター職員、亀田さんのご好意で、昔の「老人クラブ」を撮影した記録を上映しました。内容は、「敬老会」のイベント、「新年を迎えて」などでした。映し出された顔々に拍手したり、若かったことに驚きました。

この映写会で時の移り変わりを見て分かったことは、5年置き、又10年置きに役員メンバーが変わっていることです。又、帰らぬ人となった方が多いことです。

今の老人クラブの4分の3は、知らない先輩で「誰ですか」という怪訝な表情をしていました。又、その活動ぶりに、昔の老人たちは生き生きとして活動していたことに驚きが隠せませんでした。今でも老人クラブの創立以来、会員に留まっている人は、数名しかいませんでした。その人に聞くと友人が「盲ろう者」であったので介護で連れ出したので30歳の時からで、クラブに通い続けていた。だから42年目になる今でも創立した時から変わって行く役員たちの顔を覚えています。「一番忘れられないのは長谷川金吾元会長のユーモアのある話と笑顔でした」